

『冬の日玉スポットづくり』を終えて

応用理科学系学科 2年 土岐 葵

地域の方々に、室蘭工業大学をより身近に感じていただきたいという思いから始まった Illumination Factory ですが、今年は「大学冬の日玉スポットづくり」と名称を改めらんらんプロジェクトの一環として企画させていただきました。電球を校門側の N 棟前の木々に巻き付け、それを点灯することにより大学を訪れる方々や学生、教職員の皆様にイルミネーションを楽しんでもらおうというものです。企画スタッフは大学公認サークル Studio 催事のメンバーから募りました。

今回は点灯期間を 12 月 9 日から 14 日までとして、17:00 から 22:00 の間に点灯しました。夜の大学を明るく照らすことができ、地域住民の方々や学内の教職員の方、生徒の皆様に見に来てもらうことができました。今年は、冬の日玉スポットづくりということで、クリスマスツリーの装飾を重点的にやらせていただきました。昨年以上に見ごたえのあるクリスマスツリーになったのではないのでしょうか。

また、今回水元スクール児童館にご協力いただき、地元の小学生にペットボトルキャンドルホルダーの制作をしました。これは、12 月 9 日の点灯式の際にキャンドルを点灯するのに使用させていただきました。装飾したツリーの周りに配置してキャンドルを点灯しました。

例年行っていたクリスマスカードの制作や尿素ツリーづくり、ココアの無料配布はピロティの工事の関係でスペースに限りがあることから、行いませんでした。

スタッフ全体としては、10 月下旬ごろから本格的に会議を行い、作業に取り組みました。2 日前に必要な道具などを借り、点灯式当日の昼から電飾の設置やクリスマスツリーの設置を行いました。強風によるツリーの破損や雪や雨による電飾の故障への対策は注意して行いました。幸い、大きな破損や故障もなく企画を終えることができました。

今回の企画で私たちは多くのことを学ぶことができましたと思います。起こりうる問題やその対策を考えたりする力が鍛えられたし、役割分担をして効率よく仕事を進めることの重要性を学ぶことができました。今回の企画を通して得られたことは今後のサークル活動に活かしていきたいと思います。

最後に、ご来場いただいた皆様、企画スタッフ、ならびにご協力いただいた皆様に心より感謝いたします。皆様の協力がなければ、今回の企画は成功させることができなかつたと思います。本当にありがとうございました。

